

会派「あしや しみんのこえ」
芦屋市議会議員

はせきよしの

市政レポート

Vol.26
芦屋の未来編



JR 芦屋駅南再開発が中止になると「国際文化住宅都市あしや」のブランド力に疑問が 魅力が無くなる危機がある！

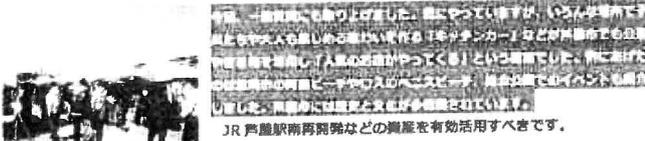
阪神間で都市間競争を行ってきていました。しかし、今回のようなことで劣勢に立たされている小都市なのです。今のままで芦屋は生き残っていくのか？それが問題です。原因は市議会にあります。

いずれは新駅周辺の再開発は活気のある西宮へ移るかもしれません？

再開発が中止になると住宅都市としての魅力やブランド力が確実に目減りすると専門家は指摘しております。現政府での計画を頓挫させると、今度は企業の芦屋市への投資意欲を大幅に減退させると考えられます。今度は更に芦屋の関西における価値と評価を下げる可能性も否定できない状態なのです。反対派の対案は市が不適格とした「街路整備事業」というものでした。無責任なのが議会です。計画図や計画面積、事業費用計算書なども何も出さないのです。

私の未来予言 魅力のテーマに芦屋の歴史文化を未来へつなぐ。

私は既に旧宮原町住宅の有効活用と公園のイベントのプランを提案しておりました。元々、神戸市や西宮市のような大きな商業開発が難しい。しかし、芦屋市にはキラリと光る文化と歴史の語る素敵なお店がたくさんあります。



今こそ、そんな資産を再利用し、オール芦屋で考え実行する時なのです。

反対する議員達は「街路整備事業」を主張していますが、実施時期は計画であることは市の担当者が何回も説明してました。それを実施するための事業費確保や基本計画などの基本的計画を用意し、削減した芦屋市の計画と対比する必要があります。できもしないものを要求したのでは、対策にもなりません。「反対のための反対」ではありません。事業費の芦屋市負担は以前の120億円から99億円になりました！再開発ビルは単価を見直し、建築費材を再検討して約1.2億円削減。電線共同溝工事、市道354号線地の無電柱化の取りやめを行い3.7億円削減。用地、買取費用も削減し7.8億円削減。公共施設用地10.3億円削減。地下駐輪場の減額6.3億円。ペダストリアンデッキ5.6億円削減の減額などで合計約35億円になります。芦屋市の負担は99億円です。議会がゴタゴタしている間に間違いなく、地価の上昇がおこるだろうし、現在の建築費材の高騰は容易に想像できます。再開発事業は「東漸進的」で行わないと費用は増えるばかりになる。それが都市計画界の常識です。芦屋市総合公園の総事業費は1.85億円、市の負担は96億円だった！阪神淡路大震災の復興途上で総合運動公園の建設に踏み切り市の負担利率を含む約96億円を20年かけて償還し、令和5年に完済します。年約5億円、令和5年は0.7億円の返済です。そんな中、昨年度は約10億円の黒字決算の裏で唯一の不交付団体が芦屋市です。

総合公園の負債96億円は来年度返済済。これが芦屋市の財政力なのです

- ① JR芦屋駅南再開発事業は、芦屋市にとって長年の懸案でした。平成29年、当時の山中前市長のご尽力もあり都市計画決定が行われ、ようやく事業が開始されました。市議会でも合意形成がなされ、その後、現在の芦屋市議に引き継がれたものです。昨年度は実際の工事も開始され、27億円の市費が投じられました。ちなみに、今回芦屋市の提案を否決した議員のうち8名は候補者連絡グループのメンバーでもありました。
- ② この事業には多くの関係者の方がおられます。最も重要な仕地権者の方々ですが、予算が否決されたため十分な話し合いの場さえ持てません。また、予定していた国の補助金も申請できず、ご馳走いただいた兵庫県や国の関係者からも不承感を持たれることになりかねません。また駅舎改築を伴うJR西日本との協定の解約の問題も起こることが予想されます。
- ③ 現在の芦屋市は、多くの先人の知恵と努力の賜物により、阪神間で大きな輝きを放つことができ、全国にも芦屋という地名はひろく知られています。阪神淡路大震災から市長各位の懸命な努力により災害に復興を遂げつつあり、高級住宅都市の評判は益々高まっています。
- ④ 未来の芦屋を創るのは、現在の芦屋市長であり、未来に対して大きな責任を負っていることを自覚しなければなりません。JR芦屋駅南再開発事業は、本当に中止してよいのでしょうか？地価を縮小して、新駅舎が都市に移り発展で唯一の地方交付税不交付団体である芦屋市が、夕張市のような赤字を抱え、財政再建団体になるのでしょうか、近隣の西宮市・宝塚市・朝石市など財政の厳しさは芦屋市の比ではありません。
- ⑤ 私の理論ですが、点から線、線から面へと、一段と特色のある文化と賑わいのある街づくりをしっかりと目指すべきではないでしょうか？その選択は、芦屋市民一人一人にゆだねられています。

今やるべきことは事業中止ではありません！芦屋市に足りない魅力を作ることです。

文書オンラインは障がい者を理解しているのか？

文書オンラインの記事の発端は、私が公明党の佐田議員の議会での発言について昨年11月25日に記事を書いたことです。佐田議員は、私が副議長に立候補した際に、「議員には誠実性と清廉性が要求される」と前置きしたうえで、「立って歩いているというところも現実にあります」と発言して、私が副議長として不選任と表明したと誤解した。しかし、私は、事実、車椅子がないと社会生活は送れません。自力でずつと歩けるのであれば車椅子で政治活動はしません。私は突発性両大脳血管障害発症、両大脳半球脳梗死により、肢の細かい機能障害として平成17年兵庫県審査会で2級1種の判定を受けました。2級の基準は1.0m以下を連続無断して自立歩行可能で片脚立ち1.0分可能が基準です。

私は全く歩くことが出来ないなど一度も表明したことはありません。義足で5mほど歩くことが出来ても、ずつと歩けないので車椅子を用いると職員として勤務性を欠いていることになるのではないのでしょうか？議会の自浄能力で問題発言をいさめ、声援の障がい者への理解と政策を求めたとしても、松本議員にこの点についての申し入れをしましたがパラスメント、差別発言として再議の必要は無いと一蹴されてしまいました。

文書オンラインのいう「芦屋市議会が問題になっていない」というのは事実反しです。



また、私のために過去バリアフリー化して高価な経費がかかるとの誤った認識問題です。障がい者への理解をこのまま放置してしまえば、芦屋市の障害者政策にネガティブな事例を残してしまいかねません。佐田議員に3回公開質問状を出しましたが、最悪を心配したからとばかりくりするような返答でした。やむなく告訴に至ったのです。告訴にあたっては、上記の発端の要旨を芦屋市議に説明した結果、昨年11月25日に正式に受理されました。⇒(写真は私の身体者用前手帳と聴覚覚醒装置)この佐田議員の発言は、令和3年5月31日の全体協議会という公議での発言です。政府で絶賛するのは大事です。熱くなることもあるでしょう。しかしそれはあくまでもより良い芦屋の将来を見据えてのものでなければなりません。この点について、私には一点の曇りもありませんので、隠せず書いていきます。今後、私のような障害を持つ人が議員になろうとしたとき、今の私と同じ思いをしては欲しくありません。また、今回の記事を読んで同じような目で見られるという障がい者を多量にいただきました。障がい者の真実を正しく理解していただけるように私も自己努力します。ユニバーサルデザインを目指す総合計画や「芦屋市共に暮らしまち条例(業務)」の趣旨を大事にしたいのです。

私の母は強要が原因で生草市で絆の介護を受けながら生活しておりました。4月26日脳梗死していると分かり、あつと言う間に意識がなくなりました。危険な状態でした。結局そこでの病院は「病床で搬送出来ません」としかなかった。5月2日に亡くなりました。高齢者の場合、逆に症状が比較軽微いの方が病室に入りやすいと書いていました。この事実はこの経験をした者でないと分かりません。では、重症ならば「見殺し」か...その真実が何処にも浮かんだ。私はその頃ワクチン接種の件 SNS を含め100件を超える賛同や国の方針確認情報を集め、市民のみならずの対応をしていた時でした。母の世代は若者時代を競争に奪われ、戦後は日本の復興のために、また、阪神淡路大震災の自宅の再建に必死だった世代だ。そんな母の葬儀がこれでいいのか？あまりにも無念で仕方がない。いつの間にか日本は高齢者への敬意を忘れてはいないのか？そんな理不尽な.....

母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策

1. 重症者が病院に搬送されずに亡くなることは絶対にあってはならない。
2. 地方自治体任せにせず、国は国民の生命を守るという絶対使命に目を背けてはならない。
3. 亡くなられた方には人間としての尊厳を尊重し、決して軽蔑するような態度にならないで欲しい。
4. 日本製のワクチン製造に予算と研究者、組織を強化すべきだ。
5. ワクチンに対して、安全性の説明、理解を求めることに国が責任をもつべきだ。
6. 国の自治体へのワクチン供給は詳細なスケジュールの情報の提供も確保に繋げる。
7. 兵庫県来病棟手術所と地元自治体で情報共有を完全オープンにするべき
8. 医師会の先生方も医師として、生命を守る事が出来る唯一の人材として、医師会に加入して欲しいドクターも含め、勤務医師、全医師で対応して欲しい。
9. 医療従事者の他 エssenシャルワーカーにも同等の国費の投入をするべきである。
10. 医療費を見直し、他市、他府県にも発症者の受け入れの広域連携体制づくりは急務である。
11. 私権制限の法規制がない「緊急事態宣言下」の国民の行動に制約をつけても意味はない。
12. 飲食店だけでなく、業種すべてを公平にするべきだ。また、飲食店が元凶のようなエビデンスに乏しい情報のみを取り上げず。
13. 知事、市長へは頼りすぎだが、そのせこコロナ方向転換する。
14. フェイクニュースの取締り強化を！
15. 新型コロナウイルスの後遺症について、国の責任において補償と治療を行うこと。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	182					
支出年月日	4年3月6日					
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費	研修費	<u>広報費</u>	広聴費	要請・陳情活動費	
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)						

領 収 証

No. _____

芦屋市議会議員 長谷基弘様

4年3月6日

★ 112108-

但 市取次ト風取次ト由 2,027円
上記正に領収いたしました

芦屋市

内 訳
税抜金額 _____
消費税額() _____

GR1215

充当内容 (按分の計算方法)	控々 806 9.710M
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

市報「あしや しみんのこえ」 市議レポーター Vol.26 はせきよしの 市議の未来像



JR 戸屋駅南再開発が中止になると「国際文化住宅都市あしや」のブランド力に疑問が？ 魅力がなくなる危機がある！

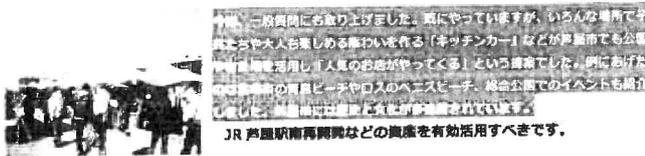
阪神間で都市間競争を行ってきていました。しかし、今回のようなことで劣勢に立たされている小幡市なのです。今のままで戸屋は生き残っていくのか？それが問題です。原因は市議会にあります。

「JR 戸屋駅南再開発の再計画は住民のあるべき姿へ移るがふりませんか？」

再開発が中止になると住宅都市としての魅力やブランド力が確実に目減りすると専門家も指摘しております。再開発での計画を凍結させると、今度は企業の戸屋市への投資意欲が大減に減退させると考えられます。今後は更に戸屋の関西における価値と評価を下げる可能性も否定できない状態なのです。反対派の対案は市が不運格とした「街路整備事業」というものでした。無責任な公債です。計画図や計画面積、事業費利用計画など何も出さないのです。

「戸屋の未来を、賑わいをテーマに戸屋の歴史文化を未来へつなぐ。」

私は既に旧宮町住宅の有効活用と公園のイベントのプランを提案しておりました。元々、戸田市や西宮市のような大きな商業開発が難しい。しかし、戸屋市にはキラリと光る文化と歴史の価値ある街がたくさんあります。



今こそ、そんな資産を再活用し、オール戸屋で考え実行する時なのです。

文書オンラインは何かい書者を理解しているのか？

文書オンラインの記事の発端は、私が公明党の徳田議員の議会での発言について昨年11月25日に記事投稿したことです。徳田議員は、私が副都立に立候補した際に、「議員には誠実性と清廉性が求められる」と断言されたうえで、「立って歩いているところも撮影してあります」と断言して、私が副都立として不運格と断言したと同様でした。しかし、私は、選挙、選挙がないと社会生活は遅れません。自分でずつと歩けるのであれば選挙で政治活動はしません。私は純粋に副都立候補者・副都立候補者として、副都立候補者として平成17年兵庫県議会議員で2級1級の認定を受けました。2級の基準は10m以下を無難無難して自立歩行可能で片立ち10分可能が基準です。

私は全く歩くことが出来ないなど一度も表明したことはありません。議員をして5mほど歩くことが出来ても、ずつと歩けないので車椅子を用いると良民として清廉性を欠いていることになるのでしょうか？国会の自弁能力で議員内閣をいさめ、戸屋の何が悪いのかの疑問と政策を提議してもらいたく、徳田議員にこの点についての申し入れをしました。ハラスメント、差別発言として調査の必要はないと一蹴されてしまいました。

文書オンラインのいう「戸屋市議会が問題になっている」というのは事実に戻します。



また、私のために過去(リアフリー)化して高層ビルが建つことへの懸念があった経緯です。何かい書への理解をこのまま放置してしまえば、戸屋市の両首首長にネガティブな評判を刷り込んでしまいかねません。徳田議員に3回公開質問状を出しましたが、無視を心算したからとびつくりするような返答でした。やむなく告訴するに至ったのです。告訴にあたっては、上記の発端の扱われ方を兵庫県議に説明した結果、昨年11月25日に正式に受理されました。【写真は私の身体障害者手帳と職務経歴書】この徳田議員の発言は、令和3年5月31日の全体協議会という公の会議での発言です。公で議論するのは大事です。除くこともありません。しかしそれはあくまでもより良い戸屋の将来を築いていくものでなければなりません。この点について、私には一点の誤りもありませんので、届せず消していただきます。私のような障害を持つ人が議員になろうとしたとき、今の私と同じように受け入れて欲しいです。また、今回の記事を読んで同じような目で見られるという障がい者の声を多めにいただきました。障がい者の言葉を正しく理解していただけるように私も日々努力します。ユニバーサルデザインを目標とする自治体や「戸屋市共済」が「あしや しみんのこえ」の魅力を大事にしたいのです。



戸屋市議会の再開発計画について

反対する議員は「街路整備事業」を主張していますが、買地開発は計画であることは市の担当者が何度も説明していましたが、それを実施するための事業費調済や基本計画図などの基本的計画を放棄し、縮減した戸屋市の計画と対比する必要があると思います。できもしないものを要求したのでは、対案にもなりません。「反対のための反対」でしかありません。結果的に戸屋市は120億円から99億円になりました！再開発ビルは価値を見直し、建築費を再検討して約1.2億円削減。電線共済工事、市道354号線他の無電柱化の取りやめを行い3.7億円削減。用地、買収費用を見直し7.8億円削減。公共施設用地10.3億円削減。地下駐輪場の減額6.3億円。バグストリアンデッキ5.6億円削減の減額などで合計約35億円になります。戸屋市の負担は99億円です。税金がゴタゴタしている間に聞かなく、地価の上昇があるばかりになる。それが都市計画界の常識です。再開発事業は「東部地区」で行わないと費用は増えるばかりになる。それが都市計画界の常識です。戸屋市総合公園の再開発は18.5億円、市の負担は9.6億円です！阪神淡路大震災の復興財源として総合運動公園の建設に基き市の負担利息を合計約9.6億円を20年かけて償還し、令和5年に返済します。年間の5億円、令和5年は0.7億円の返済です。そんな中、昨年度は約10億円の黒字決算の唯一の不交付団体で戸屋市です。

「総合公園の再開発は18.5億円は来年度返済する。これが戸屋市の財政力なのです！」

① JR 戸屋駅南再開発事業は、戸屋市にとって長年の懸案でした。平成29年、当時の山中副市長のご尽力もあり都市計画決定が行われ、ようやく事業が開始されました。市議会でも合意形成がなされ、その後、現在の伊原市長に引継がれたものです。昨年度は再開発の工事も開始され、27億円が投じられました。ちなみに、今回戸屋市の再開発を賛成した議員のうち8名は新築促進グループのメンバーでもありました。② この事業には多くの関係者の方々が関わっています。最も重要なのは地権者の方々ですが、予算が削減されたため十分な話し合いの場が与えられていません。また、予定していた民間の資金も申請せず、ご協力いただいた兵庫県や国の関係者からも不承感を抱かれることになりかねません。また事業が失敗すればJR西日本との協定の契約も破綻することが予想されます。③ 現在の戸屋市は、多くの先人の知恵と努力の結晶により、阪神間で大きな躍進を遂げたことが、全国にも戸屋という地名は広く知られています。阪神淡路大震災から市民各位の懸命な努力により見事に復興を遂げたことが、阪神間都市の発展を支えています。④ 戸屋市を創るのには、現在の戸屋市であり、未来に対して大きな責任を負っていることを自覚しなければなりません。JR 戸屋駅南再開発事業は、本質的に中止してはどうでしょうか？ 規模を縮小して、新設地が都市に寄り付かない唯一の地方交付税交付団体である戸屋市が、夕暮市のような赤字を抱え、財政再建団体になるのでしょうか、近隣の西宮市・宝塚市・明石市など財政の健全性は戸屋市の比ではありません。私の理想ですが、高から眺め、眺めから入ると、一般と特色のある文化と賑わいのある街づくりをしっかりと目指すべきではないでしょうか？ その選択は、戸屋市民一人一人にゆだねられています。

今やるべきことは事業中止ではありません！戸屋市に足りない魅力を作ることです。

母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策

私の母は癌が原因で宝塚市で静かに静かに生活していましたが、4月26日癌が転移していると分かり、あつとつと重篤化しました。危険な状態でした。結局そこでの治療は「満足は出来ません」とし、5月2日に亡くなりました。高齢者の場合、逆に症状が比較的軽い人の方が病院に入りやすいと言っていました。この事実はこの経験を踏まえておきたいです。では、重症ならば「見送るか...」その意思が何度も揺らぎました。私はその頃ワクチン接種の件 SNS を含め100件を超える賛同やの方針調整情報を集め、市民のみならず市民の対応を促した時でした。母の世代は戦前世代を戦中世代に奪われ、戦後は日本の復興のために、また、阪神淡路大震災の自宅の再建に必死だった世代だ。そんな母の最期がこれでもいいのか？あまりにも無念で仕方がない。いつの間にか日本は高齢者への敬意を失ってはいないのか？そんな無理な話...

母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策

- 1, 重症者が病院に搬送されずに亡くなることは絶対にあってはならない。
- 2, 地方自治体任せせず、国は国民の生命を守るという絶対使命に目を背けてはならない。
- 3, 亡くなった方には人間としての尊厳を尊重し、決して軽蔑するような国にならないで欲しい。
- 4, 日本製のワクチン製造に予算と研究者、設備を強化するべきだ。
- 5, ワクチンに対して、安全性の説明、理解を促すことに国が責任をもつべきだ。
- 6, 国の自治体へのワクチン供給は詳細なスケジュールの情報の提供も必要だ。
- 7, 兵庫県関係機関と地元自治体で情報共有を完全オープンにするべき。
- 8, 医師会の先生方も医師として、生命を守ることが出来る唯一の人材として、医師会に加入していないドクターも含め、勤務医、全医師で対応して欲しい。
- 9, 医療従事者の他、エッセンシャルワーカーにも同等の議員の投入をするべきである。
- 10, 医療費を見直し、他市、他府県にも医療費の受け入れの広域連携体制づくりは急務である。
- 11, 私権制限の法規制がない「緊急事態宣言」の国民の行動に制約をつけても意味はない。
- 12, 飲食店だけでなく、業種すべてを公平にするべきだ。また、飲食店が元凶のようないエビデンスに乏しい情報のみを取り上げざる。
- 13, 知事、市長へは頼りすぎるが、そのせいでコロナ方向転換する。
- 14, フェイクニュースの取締の強化を！
- 15, 新型コロナウイルスの後遺症について、国の責任において増援と治療を行うこと。

会報「あしや しみんのこえ」幹事長 たかおか知子 副幹事長 長谷川 会計責任者 中村亮介

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	183																
支出年月日	4年3月8日																
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費 研修費 ○ 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費																
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)																	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>ご利用明細</p> <p><small>本日はご来店いただきありがとうございます。 ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。 裏面のご案内もあわせてごらんください。</small></p> <p style="text-align: right;">SMBC</p> <p style="text-align: center;">☆☆ お振込 ☆☆</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">お振込金額</td> <td style="text-align: right;">¥36,124</td> </tr> <tr> <td>振込手数料</td> <td style="text-align: right;">¥330</td> </tr> </table> <p>お受取人は [REDACTED] 銀行 [REDACTED] 支店 普通 [REDACTED] カ) タビデサイン 様</p> <p>お振込人は ハセ モトヒロ 様</p> <p>お取扱日 4. 3. 8 電信振込</p> </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: center;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">取扱店</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">機番</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">年</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">日</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">時刻</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">印紙税申告納 付につき類町 税務署承認済</td> </tr> <tr> <td>[REDACTED]</td> <td>[REDACTED]</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>809:02</td> <td></td> </tr> </table> <p style="margin-top: 5px; text-align: center;">銀行番号 [REDACTED] 店番号 [REDACTED] 口座番号 [REDACTED]</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">三井住友銀行</p> </div>		お振込金額	¥36,124	振込手数料	¥330	取扱店	機番	年	日	時刻	印紙税申告納 付につき類町 税務署承認済	[REDACTED]	[REDACTED]	4	3	809:02	
お振込金額	¥36,124																
振込手数料	¥330																
取扱店	機番	年	日	時刻	印紙税申告納 付につき類町 税務署承認済												
[REDACTED]	[REDACTED]	4	3	809:02													
充当内容 (按分の計算方法)	検分 80% ホームページ更新料 29,163 -																
その他																	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

請求書

伝票No. [REDACTED]

2022年 3月 7日

〒659-[REDACTED]

兵庫県芦屋市 [REDACTED]

あしやしみんのこえ 長谷基弘議員 様

株式会社ダビデザイン

〒277-0862 千葉県柏市篠籠田1414-15-102

〒651-1421 兵庫県西宮市山口町上山口1313-107

TEL 050-3554-5002

Webサイト <https://www.davi-design.net>

下記の通り請求申し上げます。

品名	数量	単位	単価	金額
●ホームページ更新費用【ご請求書兼納品書・領収書】【時間(数量)×1時間の作業費(単価)】				
-WEB更新作業費【03月02日分】				
-新規制作(市政レポートVol.26) A4・2枚分 ※スマホ対応込	2		5,960	11,920
-新規制作(市政レポートVol.27) A4・2枚分 ※スマホ対応込	1		5,960	5,960
-SSL対応費	1		8,980	8,980
-高品質サーバー変更料金(※年間のサーバー料金ではありません)	1		5,980	5,980
※サーバー料金は次年度【2022年9月分】より【7,980円(税別)】となります。				
-消費税(10%)	1		3,284	3,284
※お振込期限:本日より1週間にてお振込み下さい。				
※お振り込み手数料はご負担下さい。				
【合計】				36,124

芦屋市議会議員

はせ基弘 もとひろ



「ブレずにまっすぐ、芦屋の未来に向かって」

[トップページ](#)
[プロフィール](#)
[議会活動](#)
[政策・提言](#)
[議会のしくみ](#)
[活動写真](#)

- 福祉・健康
- 子ども子育て・教育
- 街づくり・環境
- 財政・その他
- コラム
- お問い合わせ

トップページ > 議会活動 > 市政レポートVol.26 芦屋の未来編 | 芦屋市議会議員 | はせ基弘(長谷もとひろ)



- お知らせ / トピックス
- 2022年03月02日 NEW
議会活動・市政レポート Vol.26号
議会活動・市政レポート Vol.27号
を掲載しました。
 - 2021年04月21日
議会活動・市政レポート Vol.25号
を掲載しました。
 - 2021年01月27日
議会活動・市政レポート Vol.24号

はせ基弘のブログ
芦屋市情報
活動日記
[\[旧ブログはこちら\]](#)

はせ基弘 公式facebook

長谷基弘
ページをフォロー

長谷基弘
12時間前

おはようございます。
今日は総務常任委員会付託
予算の分科会です。
私の担当です。...
もっと見る

8 1 シェア

Date

JR芦屋駅南再開発が中止になると 「国際文化住宅都市あしや」のブランド力に疑問が？ む魅力が無くなる危機がある！

阪神間で都市間競争を行ってきていました。しかし、今回のようなことで劣勢に立たされている小都市なのです。今のままで芦屋は生き残っていくのか？それが問題です。原因は市議会にあります。

いずれは新快速の停車駅は、活気のある西宮へ移るかもしれません？

再開発が中止になると住宅都市としての魅力やブランド力が確実に目減りすると専門家は指摘しております。現段階での計画を頓挫させると、今後は企業の芦屋市への投資意欲を大幅に減退させると考えられます。今後は更に芦屋の関西における価値と評価を下げる可能性も否定できない状態なのです。反対派の対案は市が不価格とした「街路整備事業」というものでした。無責任なのが議会です。計画図や計画面積、事業費用計算書など何も出さないのです。

私の未来予想図 賑わいをテーマに芦屋の歴史文化を未来へ残す。

私は既に旧宮塚町住宅の有効活用と公園のイベントのプランを提案しております。元々、神戸市や西宮市のような大きな商業開発が難しい。しかし、芦屋市にはキラリと光る文化と歴史の香る素敵なお店がたくさんあります。



今回、一般質問にも取り上げました。既にやっていますが、いろんな場所で子共たちや大人も楽しめる賑わいを作る「キッチンカー」などが芦屋市でも公園や空き地を活用し「人気のお店がやってくる」という提案でした。例にあげたのは宮崎市の青島ビーチやロスのベニ

スピーチ、総合公園でのイベントも紹介しました。芦屋市には歴史と文化が多数残されています。

JR芦屋駅南再開発などの資産を有効活用すべきです。

ページトップ

183-3

今こそ、そんな資産を再利用し、オール芦屋で考え実行する時なのです。

Date - - -

**JR芦屋南地区再開発事業の減額を約35億円行った！
それでも反対する議員たち・・・
この事業を中断すると損失額は約40億円を既に超える
ようだが・・・返済義務は議会にあり！**



反対する議員達は「街路整備事業」を主張していますが、実施困難な計画であることは市の担当者が何度も説明していました。それを実施するための事業費積算や基本計画図などの基本的計画を用意し、縮減した芦屋市の計画と対比する必要があります。できもしないものを要求したのでは、対案にもなりません。

「反対のための反対」でしかありません。総事業費の芦屋市負担は以前の120億円から99億円になりました！再開発ビルは単価を見直し、建築資材を再検討して約1.2億円削減。電線共同溝工事、市道354号線他の無電柱化の取りやめを行い3.7億円削減。用地、買収費用を見直し7.8億円減額。公共施設用地10.3億円減額。地下駐輪場の減額6.3億円。ペDESTリアンデッキ5.6億円他の減額などで合計約35億円になります。芦屋市の負担は99億円です。

議会がゴタゴタしている間に間違いなく、地価の上昇がおこるだろうし、現在の建築資材の高騰は容易に想像できます。再開発事業は「果敢速攻」で行わないと費用は増えるばかりになる。それが都市計画界の常識です。

芦屋市総合公園の総事業費は185億円、市の負担は96億円だった！阪神淡路大震災の復興途上で総合運動公園の建設に踏み切り市の負担利息を含むと約96億円を20年かけて償還し、令和5年に完済します。年間約5億円。令和5年は0.7億円の返済です。そんな中、昨年度は約10億円の黒字決算の県下唯一の不交付団体が芦屋市です。

総合公園の負債96億円は来年度完済する。これが芦屋市の財政力なのです！

JR芦屋駅南再開発事業は、芦屋市にとって長年の懸案でした。平成29年、当時の山中前市長のご尽力もあり都市計画決定が行われ、ようやく事業が開始されました。市議会でも合意形成がなされ、その後、現在の伊藤市長に引き継がれたものです。昨年度は実際の工事も開始され、27億円の市費が投じられました。ちなみに、今回芦屋市の提案を否決した議員のうち8名は積極推進グループのメンバーでもありました。

この事業には多くの関係者の方々がおられます。最も重要なのは地権者の方々ですが、予算が否決されたため十分な話し合いの場さえ持てません。また、予定していた国の補助金も申請できず、ご助力いただいた兵庫県や国の関係者からも不信感を持たれることになりかねません。また駅舎改築を伴うJR西日本との協定の解約の問題も起こることが予測されます。

現在の芦屋市は、多くの先人の知恵と努力の賜物により、阪神間で大きな輝きを放つことができ、全国的にも芦屋という地名はひろく知られています。阪神淡路大震災から市民各位の懸命な努力により見事に復興を遂げつつあり、高級住宅都市の評価は益々高まっています。

未来の芦屋を創るのは、現在の芦屋市民であり、未来に対して大いなることを自覚しなければなりません。JR芦屋駅南再開発事業は、本当に中止してよいのでしょうか？ 規模を縮小して、新快速が他市に移り 兵庫県で唯一の地

▲ ページトップ

183-4

方交付税不交付団体である芦屋市が、夕張市のような赤字を抱え、財政再建団体になるでしょうか、近隣市の西宮市・宝塚市・明石市など財政の厳しさは芦屋市の比ではありません。

私の理論ですが、点から線、線から面へと、一段と特色のある文化と賑わいのある街づくりをしっかりと目指すべきではないでしょうか？ その選択は、芦屋市民一人一人にゆだねられています。

**今やるべきことは事業中止ではありません！
芦屋市に足りない魅力を作ることです。**

Date . . .

**享年89歳 母の死！
助けてやれなかった新型コロナデルタ株**

私の母は脳梗塞が原因で宝塚市で姉の介護を受けながら生活しておりました。4月26日感染していると分かり、あっという間に重篤化しました。危険な状態でした。結局そこでの病院は「満床で搬送出来ません」としか言わない。5月2日に亡くなりました。高齢者の場合、逆に症状が比較的軽い人の方が病院に入りやすいと言っていました。この事実はこの経験をした者でないと分からない。では、重症ならば「見殺しかあ、、、」その言葉が何度も頭に浮かんだ。私はその頃ワクチン接種の件SNSを含め100件を超える質問や国の方針確認情報を集め、市民のみなさんの対応をしていた時でした。母の世代は青春時代を戦争に奪われ、戦後は日本の復興のために、また、阪神淡路大震災の自宅の再建に必死だった世代だ。そんな母の最期がこれでいいのか？あまりにも無念で仕方がない。いつの間にか日本は高齢者への敬意を忘れてはないのか？そんな理不尽な.....

母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策

1. 重症者が病院に搬送されずに亡くなることは絶対にあってはならない。
2. 地方自治体任せにせず、国は国民の生命を守るという絶対使命に目を背けてはならない。
3. 亡くなられた方には人間としての尊厳を尊重し、決して軽視するような国にならないで欲しい。
4. 日本製のワクチン製造に予算と研究者、組織を強化するべきだ。
5. ワクチンに対して、安全性の説明、理解を求めることに国が責任をもつべきだ。
6. 国の自治体へのワクチン供給は詳細なスケジュールの情報を提供し確実に届けること。
7. 兵庫県健康保険事務所と地元自治体で情報共有を完全オープンにするべき。
医師会の先生方も医師として、生命を守ることが出来る唯一の人材として、医師会に加入していないドクターも含め、勤務医師、全医師で対応して欲しい。
8. 医療従事者の他 エッセンシャルワーカーにも同等の国費の投入をするべきである。
9. 医療圏を見直し、他市、他府県にも発症者の受け入れの広域連携体制づくりは急務である。
10. 私権制限の法規制がない「緊急事態宣言下」の国民の行動に意味はない。
11. 飲食店だけでなく、業種すべてを公平にするべきだ。また、飲食店が元凶のようなエビデンスに乏しい情報のみを取り上げすぎる。

🔍 ページトップ

183-5

12. 知事、市長へ国は頼りすぎるが、そのくせココロ方向転換する。
13. フェイクニュースの取締の強化を！
14. 新型コロナの後遺症について、国の責任において補償と治療を行うこと。

会派「あしや しみんのこえ」幹事長 たかおが知子/副幹事長 長谷基弘/会計責任者 中村亮介

文春オンラインは障がい者を理解をしているのか？

文春オンラインの記事の発端は、私が公明党の徳田議員の議会での発言について昨年11月25日に刑事告訴したことです。徳田議員は、私が副議長に立候補した際に、「議員には誠実性と清廉性が要求される」と前置きしたうえで、「立って歩いているというところも現認しております」と発言して、私が副議長として不適任と表明したと同様でした。しかし、私は、事実、車椅子がないと社会生活は送れません。自力ですっと歩けるのであれば車椅子で政治活動はしません。私は突発性両大腿骨骨頭壊死症・両大腿骨頸部壊死により、肢の著しい機能障害として平成17年兵庫県審査会で2級1種の判定を受けました。2級の基準は10m以下を補装具無しで自立歩行可能で片脚立ち10分可能が基準です。

私は全く歩くことが出来ないなど一度も表明したことはありません。装具をして5mほど歩くことが出来ても、ずっと歩けないので車椅子を用いると議員として清廉性を欠いていることになるのでしょうか？議会の自浄能力で問題発言をいさめ、芦屋の障がい者への理解と政策を進めてもらいたくて、松木議長にこの点についての申し入れをしましたがハラスメント、差別発言として調査の必要は無いと一蹴されてしまいました。



文春オンラインのいう「芦屋市議会の問題になっている」というのは事実と反します。

また、私のために過去バリアフリー化して高額な経費がかかるとの間違った認識問題です。障がい者への無理解をそのまま放置してしまえば、芦屋市の障害者政策にネガティブな事例を残してしまいかねません。

徳田議員に3回公開質問状を出しましたが、健康を心配したからとのびっくりするような返答でした。やむなく告訴するに至ったのです。告訴にあたっては、上記の発言の捉え方を芦屋警察に説明した結果、昨年11月25日に正式に受理されました。



写真は私の身体者障害手帳と脳病受給者証

この徳田議員の発言は、令和3年5月31日の全体協議会という公の会議での発言です。政策で議論するのは大事です。熱くなることもあるでしょう。しかしそれはあくまでもより良い芦屋の将来を見据えてのものでなければなりません。この点について、私には一点の曇りもありませんので、屈せず戦っていきます。今後、私のような障害を持つ人が議員になろうとしたとき、今の私と同じ思いをして

欲しくありません。また、今回の記事を読んで同じような目で見られるという障がい者の声を多数いただきました。障がい者の実態を正しく理解していただけるように私も目一杯努力します。ユニバーサルデザインを目指す総合計画や「芦屋市共ニ暮らすまち条例(愛称)」の意味を大事にしたいのです。

▶ ページトップ

183-6

[トップページ](#)
[プロフィール](#)
[議会活動](#)
[政策・提言](#)
[議会のしくみ](#)
[活動写真](#)



芦屋市議会議員
はせ基弘

〒659-0051
兵庫県 芦屋市 呉川町1-3
サザンテラス芦屋803号
TEL : 0797-21-2204
FAX : 0797-32-5560

[トップページ](#)

[プロフィール](#)

[議会活動](#)

[政策・提言](#)

[議会のしくみ](#)

[活動写真](#)

[福祉・健康](#)

[子ども子育て・教育](#)

[財政・その他](#)

[街づくり・環境](#)

[コラム](#)

[お問い合わせ](#)

[リンク](#)

[サイトマップ](#)

[facebook](#)

[ブログ](#)

Copyright© 2015. Hase Motohiro All Rights Reserved.

▲ ページトップ

183-7

芦屋市議会議員

はせ基弘 もとひろ



「ブレずにまっすぐ、芦屋の未来に向かって」

[🏠 トップページ](#)
[👤 プロフィール](#)
[📄 議会活動](#)
[🗣️ 政策・提言](#)
[📁 議会のしくみ](#)
[📷 活動写真](#)

- 🏠 福祉・健康
- 👶 子ども子育て・教育
- 🌳 街づくり・環境
- 💰 財政・その他
- 📄 コラム
- ✉️ お問い合わせ

・トップページ > 議会活動 | 芦屋市議会議員 | はせ基弘(長谷もとひろ)



市政レポートVol.27 令和4年3月号 New



▼記事・リンクをクリックしてご覧ください▼

【市政レポート・記事一覧】

1. 迷走する芦屋市議会 JR芦屋南地区再開発事業...
2. 文春オンラインは障がい者を理解しているのか？



市政レポートVol.26 芦屋の未来編 New



▼記事・リンクをクリックしてご覧ください▼

【市政レポート・記事一覧】

1. JR芦屋駅南再開発が中止になると...
2. JR芦屋南地区再開発事業の減額を約35億円行った！
3. 享年89歳 母の死！助けてやれな [👉 ページトップ](#)
4. 母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策
5. 文春オンラインは障がい者を理解しているのか？



- お知らせ / トピックス
- 2022年03月02日 NEW ▲
議会活動・市政レポートVol.26号
議会活動・市政レポートVol.27号
を掲載しました。
 - 2021年04月21日
議会活動・市政レポートVol.25号
を掲載しました。
 - 2021年01月27日
議会活動・市政レポートVol.24号

はせ基弘のブログ
芦屋市情報
活動日記
[【旧ブログはこちら】](#)

はせ基弘 公式facebook

長谷基弘
ページをフォロー

📷 長谷基弘
12時間前

おはようございます。
今日は総務常任委員会付託
予算の分科会です。
私の担当です。...
もっと見る

8 1 シェア

183-8

芦屋市議会議員

はせ基弘 もとひろ



「ブレずにまっすぐ、芦屋の未来に向かって」

[トップページ](#)
[プロフィール](#)
[議会活動](#)
[政策・提言](#)
[議会のしくみ](#)
[活動写真](#)

- 福祉・健康
- 子ども子育て・教育
- 街づくり・環境
- 財政・その他
- コラム
- お問い合わせ

トップページ > 議会活動 > 市政レポートVol.27 令和4年3月号 | 芦屋市議会議員 | はせ基弘(長谷もとひろ)



- お知らせ / トピックス
- 2022年03月02日 NEW
議会活動・市政レポート Vol.26号
議会活動・市政レポート Vol.27号
を掲載しました。
 - 2021年04月21日
議会活動・市政レポート Vol.25号
を掲載しました。
 - 2021年01月27日
議会活動・市政レポート Vol.24号

はせ基弘のブログ
芦屋市情報
活動日記

[\[旧ブログはこちら\]](#)

はせ基弘 公式facebook

長谷基弘
ページをフォロー



長谷基弘
12時 閉府

おはようございます。
今日は総務常任委員会付託
予算の分科会です。
私の担当です。...
もっと見る

8 1 シェア

Date

迷走する芦屋市議会 JR芦屋南地区再開発事業 賛成していた自民党・公明党らが急速反対に

**公明党の徳田・棚山・田原
自民党の松本・福井(利)・福井(英)・●川上・●米田
金派に所属していない議員の中島・寺前・●青山・●大塚 /12名
●印は新人議員なので自身の考えもあつたでしょうが、政党なら賛成
していたことを知らないの是不思議ですね(敬称略失礼します)**

議会の不思議 1

この12名は反対後に「街路整備事業」でやるべきだと主張し、対案を提案するとしていたが、未だに全体計画が見えない。「街路整備事業」の計画地は立ち退きが基本ですが、地権者の合意が取れているのかどうか？

また、予算案も一向に出てこないのです。素晴らしい計画案なら私たちの会派も賛成するかもしれませんが、せめて、計画図や事業積算などを示す義務があります。何も示さず、反対のための反対としか私には見えません。

プランは政務活動費を使って堂々と市民に公開することができます。どうしてやらないのか、私なら絶対にやりますが。

議会の不思議 2

12対9の議論。

芦屋市議会議員は21名いる。政党所属議員が自民党5人を筆頭に公明党3名、共産党3名、日本維新の会2名、立憲民主党1名、新社会党1名。私も含めて政党に属さない議員が6人いる。

しかし、以前はBE ASHIYAという自公政権と協力関係で議長や副議長の席を手にした会派があった。今は何故か解散している。大塚議員がバフハラ問題として大切な個人情報本人たちの許可を得ず、頼まれてもいないのに勝手に本会議に持ちこみ議事を混乱させていたことが発覚した。

私たちは早々に問責決議を提出しましたが、数の理論12対9で否決されましたが、大塚議員のやったことは議員としてはアウト！

本人は謝罪をしましたが、本来はそれでは済まないレベルの行為です。

▲ ページトップ

183-9

未来の芦屋を！行動を！

市議会議員には誰でもなることができます。(国籍・年齢以外)
 芦屋市議会も国政のように、自民党・公明党を主に数で物事を決める
 そんな議会になってしまいました。政党政治が地方議会に似合わないのはその点なの
 です。市長は市民が直接選挙で選び、チェック機関とし議員を選ぶ。大統領制と
 同じなのです。しかし、市長に与えられた権限は大統領とは全く異なり、議会の賛
 成が必要になります。

文春オンラインは障がい者を理解できているのか？

文春オンラインの記事の発端は、私が公明党の徳田議員の議会での発言について
 昨年11月25日に刑事告訴したことがきっかけです。その徳田議員は、私が副議
 長に立候補した際「議員には誠実性と清廉性が要求される」と前置きしたうえで、
 「立って歩いているというところも現認しております」と発言しました。
 しかし、私は、事実、車椅子がないと社会生活は送れません。自力でずっと歩ける
 のであれば車椅子で政治活動はしません。私は突発性両大腿骨頭壊死症・両大腿
 骨頸部壊死により、肢の著しい機能障害として平成17年兵庫県審査会で障害程度
 は2級1種の判定を受けました。2級の基準は10m以下を補装具無しで自立歩行
 可能で片脚立ち10分可能が基準です。
 私は全く歩くことが出来ないなど一度も表明したことはありません。装具を装着し
 て5mほど歩くことが出来てもずっと歩けないので車椅子を用いる議員として清廉
 性を欠いていることになるのでしょうか？この点について、議会の自浄能力で問題
 発言をいさめ、芦屋の障がい者への理解と政策を進めてもらいたくて、松木議長に
 申し入れをしました。しかし、ハラスメント、差別発言として調査の必要は無いと
 一蹴されてしまいました。文春オンラインのいう「芦屋市議会で問題になっている」
 というのは事実と反します。また、徳田議員は私のために過去、バリアフリー化に
 高額な400万円の経費をかけたと間違った認識で発言されております。当時、議
 会のバリアフリー化が遅れており、まだ未完成の部分もありますが、私個人のため
 のバリアフリー化ではないと当時の市議会事務局長も証言されています。
 松木議長らの障がい者への無理解をそのまま放置してしまえば、芦屋市の障害者政
 策にネガティブな事例を残してしまいかねません。徳田議員に対して私は3度公開
 質問状を出しましたが、健康を心配したからという驚くような返答でした。弁護士
 と相談した結果、やむなく告訴するに至ったのです。告訴は、昨年11月25日に
 正式に受理されました。この徳田議員の発言は、令和3年5月31日の(公会議)
 全体協議会での発言です。政策で議論するのは大事です。熱くなることもあるで
 しょう。しかしそれはあくまでもより良い芦屋の将来を見据えてのものでなければ
 なりません。この点について、私には一点の曇りもありません。屈せずに戦って
 いきます。障がい者の実態を正しくご理解いただけるよう私も努力していきたい。ユ
 ニバーサルデザインを目指す総合計画や「芦屋市共に暮らしまち条例(愛称)」の意味
 を大事にしたいのです。
 今回の記事を読んで同じような目で見られるという障がい者の声もたくさんいた
 きました。障がい者の実態を正しくご理解していただけるよう更なる努力をいたし
 ます。

▶ ページトップ

183-10



[トップページ](#)
 [プロフィール](#)
 [議会活動](#)
 [政策・提言](#)
 [議会のしくみ](#)
 [活動写真](#)



芦屋市議会議員
はせ基弘

〒659-0051
兵庫県 芦屋市 呉川町1-3
サザンテラス芦屋803号
TEL : 0797-21-2204
FAX : 0797-32-5560

- [トップページ](#)
- [プロフィール](#)
- [議会活動](#)
- [政策・提言](#)
- [議会のしくみ](#)
- [活動写真](#)

- [福祉・健康](#)
- [子ども子育て・教育](#)
- [財政・その他](#)
- [街づくり・環境](#)
- [コラム](#)
- [お問い合わせ](#)

- [リンク](#)
- [サイトマップ](#)
- [facebook](#)
- [ブログ](#)

Copyright© 2015. Hase Motohiro All Rights Reserved.

▲ ページトップ

(83-11

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	184
支出年月日	4年3月12日
項目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費 研修費 <u>広報費</u> 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)	
<p style="text-align: center;">領 収 証 No. _____</p> <p style="text-align: center;">長谷基弘様 2022年3月12日</p> <p style="text-align: center;">★ ¥35310</p> <p>但 上記正に領収いたしました 市政レポート配布④6円×5885枚</p> <p>内 記 芦屋市 [redacted]</p> <p>税抜金額 [redacted]</p> <p>消費税額(%) [redacted]</p>	
充当内容 (按分の計算方法)	市政レポート配布 按分80% 28,248円
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

会派「あしや しみんのこえ」
芦屋市議会議員

はせ 嘉弘 の

市政レポート

Vol.26
芦屋の未来篇



JR芦屋駅南再開発が中止になると「国際文化住宅都市あしや」のブランド力に疑問が？ 魅力がなくなる危惧がある！

阪神間で都市間競争を行ってきていました。しかし、今回のようなことで劣勢に立たされている小都市なのです。今のままで芦屋は生き残っていくのか？それが問題です。原因は市議会にあります。

再開発が中止になると住宅都市としての魅力やブランド力が確実に目減りすると専門家は指摘しております。現段階での計画を頓挫させると、今度は企業の芦屋市への投資意欲を大幅に減退させると考えられます。今後は更に芦屋の関西における価値と評価を下げる可能性も否定できない状態なのです。反対派の対案は市が不適切とした「街路整備事業」というものでした。無責任なのが議会です。計画図や計画面積、事業費用計算額など何も出さないのです。

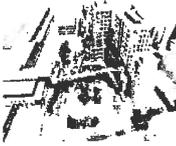
私は既に旧蔵車可住宅の有効活用と公園のイベントのプランを提案しておりました。元々、神戸市や西宮市のような大きな商業開発が難しい。しかし、芦屋市にはキラリと光る文化と歴史の語る素敵なお店がたくさんあります。



JR芦屋駅南再開発などの資産を有効活用すべきです。

今こそ、そんな資産を再利用し、オール芦屋で考え実行する時なのです。

反対する議員は「街路整備事業」を主張していますが、実績豊富な計画であることは市の担当者が何度も説明していました。それを裏切るための事業費削減や基本計画図などの基本計画書を用いて、削減した芦屋市の計画と対比する必要があります。でももしないものを要求したのでは、対策にもなりません。「反対のための反対」ではありません。事業費削減の芦屋市負担は以前の120億円から99億円になりました！再開発ビルは増築を見直し、建築資材を再検討して約1.2億円削減。電線共同溝工事、市道354号線化の無電柱化の取りやめを行い3.7億円削減。用地、買収費用を見直し7.8億円削減。公共施設用地10.3億円削減。地下鉄延伸の減額6.3億円。ペDESTリアンデッキ5.6億円削減などで合計約35億円になります。芦屋市の負担は99億円です。議会がゴタゴタしている間に間違いなく、増価の上昇がおこるだろうし、現在の建築資材の高騰は容易に想像できます。再開発事業は「最前線」で行わないと費用は増えるばかりになる。それが都市計画界の常識です。芦屋市総合公園の総事業費は18.5億円、市の負担は9.6億円だった！阪神淡路大震災の復興工事で総合運動公園の建設に踏み切り市の負担利息を含む約9.6億円を2年かけて償還し、令和5年に完済します。年間約5億円。令和5年は0.7億円の返済です。そんな中、昨年度は約10億円の黒字決算の県下唯一の不交付団体が芦屋市です。



反対する議員は「街路整備事業」を主張していますが、実績豊富な計画であることは市の担当者が何度も説明していました。それを裏切るための事業費削減や基本計画図などの基本計画書を用いて、削減した芦屋市の計画と対比する必要があります。でももしないものを要求したのでは、対策にもなりません。「反対のための反対」ではありません。事業費削減の芦屋市負担は以前の120億円から99億円になりました！再開発ビルは増築を見直し、建築資材を再検討して約1.2億円削減。電線共同溝工事、市道354号線化の無電柱化の取りやめを行い3.7億円削減。用地、買収費用を見直し7.8億円削減。公共施設用地10.3億円削減。地下鉄延伸の減額6.3億円。ペDESTリアンデッキ5.6億円削減などで合計約35億円になります。芦屋市の負担は99億円です。議会がゴタゴタしている間に間違いなく、増価の上昇がおこるだろうし、現在の建築資材の高騰は容易に想像できます。再開発事業は「最前線」で行わないと費用は増えるばかりになる。それが都市計画界の常識です。芦屋市総合公園の総事業費は18.5億円、市の負担は9.6億円だった！阪神淡路大震災の復興工事で総合運動公園の建設に踏み切り市の負担利息を含む約9.6億円を2年かけて償還し、令和5年に完済します。年間約5億円。令和5年は0.7億円の返済です。そんな中、昨年度は約10億円の黒字決算の県下唯一の不交付団体が芦屋市です。

現在の芦屋市は、多くの先人の知恵と努力の賜物により、阪神間で大きな輝きを放つことができ、全国にも芦屋という地名は広く知られています。阪神淡路大震災から市民各位の懸命な努力により見事に復興を遂げつつあり、真接住宅都市の輝きは益々高まっています。未来の芦屋を創るのには、現在の芦屋市であり、未来に対して大きな責任を負っていることを自覚しなければなりません。JR芦屋駅南再開発事業は、本当に中止してよいのでしょうか？ 事業を縮小して、新設建物が他市に移り兵庫県で唯一の地方交付金不交付団体である芦屋市が、夕陽市のような赤字を抱え、財政再建団体になるでしょうか、近隣の西宮市・宝塚市・明石市など財政の厳しきは芦屋市の北ではありません。私の理想ですが、京から神戸、神戸から阪へ、一際と特色のある文化と賑わいのある街づくりをしっかりと目指すべきではないでしょうか？ その選択は、芦屋市民一人一人にゆだねられています。

この会派は、令和4年6月10日現在、議席を確保しています。これが芦屋市の財政力なのです。

JR芦屋駅南再開発事業は、芦屋市にとって長年の懸案でした。平成29年、当時の山中前市長のご尽力もあり都市計画決定が行われ、ようやく事業が開始されました。市議会でも合意形成がなされ、その後、現在の伊藤市長に引き継がれたものです。昨年度は実際の工事も開始され、27億円の市費が投じられました。ちなみに、今回芦屋市の提案を否決した議員のうち8名は補選推進グループのメンバーでもありました。

この事業には多くの関係者の方々がおられます。最も重要なのは地権者の方々ですが、予算が否決されたため十分な話し合いの場を待たせてません。また、予定していた国の補助金も申請できず、ご協力いただいた兵庫県や国の関係者からも不承不覚を持たれることになりかねません。また、国会改革を伴う「JR西日本」との協定の解約の問題も起こることが予想されます。

現在の芦屋市は、多くの先人の知恵と努力の賜物により、阪神間で大きな輝きを放つことができ、全国にも芦屋という地名は広く知られています。阪神淡路大震災から市民各位の懸命な努力により見事に復興を遂げつつあり、真接住宅都市の輝きは益々高まっています。

未来の芦屋を創るのには、現在の芦屋市であり、未来に対して大きな責任を負っていることを自覚しなければなりません。JR芦屋駅南再開発事業は、本当に中止してよいのでしょうか？ 事業を縮小して、新設建物が他市に移り兵庫県で唯一の地方交付金不交付団体である芦屋市が、夕陽市のような赤字を抱え、財政再建団体になるでしょうか、近隣の西宮市・宝塚市・明石市など財政の厳しきは芦屋市の北ではありません。

私の理想ですが、京から神戸、神戸から阪へ、一際と特色のある文化と賑わいのある街づくりをしっかりと目指すべきではないでしょうか？ その選択は、芦屋市民一人一人にゆだねられています。

今やるべきことは事業中止ではありません！芦屋市に足りない魅力を作ることです。

文書オンラインは障がい者を理解しているのか？

文書オンラインの記事の発端は、私が公明党の徳田議員の議会の発言について昨年11月25日に原稿を寄稿したことです。徳田議員は、私が旧蔵車に立候補した際に、「議員には誠実性と謙虚さが要求される」との趣意を述べたうえで、「立って参っているということも現況ではありません」と発言して、私が旧蔵車として不遇だと説明したと同様でした。しかし、私は、事業、車椅子がないと社会生活は送れません。自力ですべて歩けるのであれば車椅子で政治活動はしません。私は突発性両大脳神経腫瘍・高次脳機能障害により、肢の重たい補助障害として平成17年兵庫県議会2級1議の増補を受けました。2級の基準は10m以下を補助具無しで自力歩行可能で片腳立ち10分可能が基準です。

私は全く歩くことが出来ないなど一度も表明したことはありません。議員をして5mほど歩くことが出来ても、ずっと歩けないので車椅子を用いると議員として適性を欠いていることになるのでしょうか？議会の自浄能力で問題発言をいさめ、声援の障がい者への理解と政策を進めてもらいたくて、徳田議員にこの点についての申し入れをしましたが「アラスメント、差別発言として両院の必要は無効と一蹴されてしまいました。」

文書オンラインのいう「芦屋市議会が閉鎖になっている」というのは事実に戻します。



また、私のために過去バリアフリー化して高額な経費がかかるとの認識がなかった議員です。障がい者への理解をこのまま放置してしまえば、芦屋市の障害者政策にネガティブな事例を残してしまいかねません。

徳田議員に3回公開質問状を出しましたが、態度を心配したからとひっくり返すような返答でした。やむなく告訴するに至ったのです。告訴にあたっては、上記の発言の録音データを議員室に提出した結果、昨年11月25日に正式に受理されました。

(写真は私の身体者障害手帳と聴覚覚醒装置) この徳田議員の発言は、令和3年5月31日の全体協議会という公の会議での発言です。政策で議論するのは大事です。熱くなることもあるでしょう。しかしそれはあくまでもより良い芦屋の将来を築いていくものでなければなりません。この点について、私には一点の曇りもありませんので、閉ざす暇つきません。

私のような障害を持つ人が議員になろうとしたとき、今の私と同じ思いをして欲しくありません。また、今回の記事を読んで同じような目で見られるという障がい者の声を多岐にいただきました。障がい者の理解を正しく理解していただけるように私も日々努力いたします。ユニバーサルデザインを目指す総合計画や「芦屋市共」に際すまち条例（条例）の取組を大事にしたいのです。

芦屋市議会議員 是が 嘉弘 社会ホームページ

ホームページアドレス
http://www.hase-medonbo.jp

お問い合わせ先
及川 貴子 本館にまでご連絡ください

住所
〒658-8501 兵庫県芦屋市南町1丁目1番1号

電話
078-421-1111

メール
hase@medonbo.jp

QRコード

私の母は脳梗塞が原因で生後半年の介護を受けながら生活しておりました。4月26日離脱していると分かり、あつと書う間に離脱しました。危険な状態でした。結局もとの病院は「病室で搬送出来ません」としか言わない。5月2日に亡くなりました。高齢者の場合、逆に症状が比較的軽い人が病院に入りやすいと聞いていました。この事業はこの経験をした者でないと分かりません。

では、重症ならば「見殺し」か... その言葉が何回も頭に浮かんだ。私はその頃ワクチン換種の件5Nを含め100件を超える質問や国の方針種情報を含め、市民のみならずの対応をしていた時でした。母の世代は青春時代を競争に奪われ、最後は日本の復興のために、また、阪神淡路大震災の自宅の再建に必死だった世代だ。そんな母の最期がこれだけいいのか？ 命よりも無念で仕方がない。いつの間にか日本は高齢者への敬意を忘れてはならないのか？ そんな理不尽な...

母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策

1. 重症者が病院に搬送されずに亡くなることは絶対にあってはならない。
2. 地方自治体任せにせず、国は国民の生命を守るという絶対使命に目を背けてはならない。
3. 亡くなられた方には人間としての尊厳を尊重し、決して軽視するような国にならないで欲しい
4. 日本製のワクチン製造に予算と研究者、組織を強化すべきだ。
5. ワクチンに対して、安全性の説明、理解を求めることに国が責任をもちべきだ。
6. 国の自治体へのワクチン供給は詳細なスケジュールの情報の提供も提供し確実に届けること。
7. 兵庫県健康保険事務所と地元自治体で情報共有を完全オープンにするべき
8. 医師会の先生方も医師として、生命を守ることに出来る唯一の人材として、医師会に加入してないドクターも含め、臨床医、全医師で対応して欲しい。
9. 医療従事者の他 エッセンシャルワーカーにも同等の国費の投入をするべきである。
10. 医療費を見直し、他市、他府県にも重症者の受け入れの広域連携体制づくりは急務である。
11. 私権制限の法規制がない「緊急事態宣言」の国民の行動に制約をつけても意味はない。
12. 飲食店だけでなく、葬儀すべてを公平にするべきだ。また、飲食店が元凶のようなエビデンスに乏しい情報のみを取り上げず。
13. 知事、市長へ国は頼りすぎるが、そのせいでコロナ方向転換する。
14. フェイクニュースの取締りを！
15. 新型コロナウイルスの後遺症について、国の責任において補償と治療を行うこと。

会派「あしや しみんのこえ」幹事長 たかおか知子 副幹事長 長谷弘弘 会計責任者 中村亮介

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号					
支出年月日	4年 3月 15日				
項目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費

領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)

領 収 証

No. _____

長谷基弘様

2022年 3月 15日

★

118900-

但 市税等 2022年度 2,100円 @6A
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額()

芦屋市 [REDACTED]

GR1216

充当内容
(按分の計算方法)

配布料 印刷料 雑費 804

715120-

その他

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

会派「あしや しみんのこえ」
芦屋市議会議員

市政レポート

Vol.26
芦屋の未来編



JR 芦屋駅南南開発が中止になると「国際文化住宅都市あしや」のブランド力に疑問が？ 魅力がなくなる危機がある！

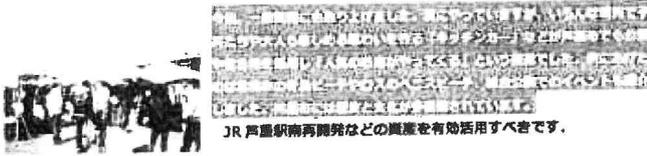
阪神間で都市間競争を行ってきていました。しかし、今回のようなことで劣勢に立たされている小都市なのです。今のままで芦屋は生き残っていくのか？それが問題です。原因は市議会にあります。

再開発が中止になると住宅都市としての魅力やブランド力が確実に目減りすると専門家は指摘しております。

再開発が中止になると住宅都市としての魅力やブランド力が確実に目減りすると専門家は指摘しております。現段階での計画を頓挫させると、今後は企業の芦屋市への投資意欲を大幅に減退させると考えられます。今後は更に芦屋の関西における価値と評価を下げる可能性も否定できない状態なのです。反対派の対案は市が不適格とした「街路整備事業」というものでした。無責任なのが議会です。計画図や計画書、事業費用計算書など何も出さないのです。

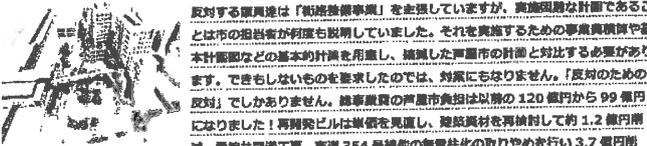
私は既に旧宮町住宅の有効活用と公園のイベントのプランを提案しておりました。

元々、神戸市や西宮市のような大きな商業圏が美しい。しかし、芦屋市にはキラリと光る文化と歴史の語る素敵なお店がたくさんあります。



JR 芦屋駅南南開発などの資産を有効活用すべきです。

今こそ、そんな資産を再利用し、オール芦屋で考え実行する時なのです。



反対する議員達は「街路整備事業」を主張していますが、真意不明な計画であることは市の担当者も何度も説明していましたが、それを実施するための事業費削減や基本計画図などの基本方針を押し、削減した市議の計画と対抗する必要がある。でももしないものを要求したのでは、対案にもなりません。「反対のための反対」ばかりありません。事業費削減の芦屋市負担は以前の120億円から99億円になりました！再開発ビルは車道を見直し、建設費削減を再検討して約1.2億円削減。電線共同溝工事、市道354号線他の無電柱化の取りやめを行い3.7億円削減。用地、買収費用を見直し7.8億円削減。公共施設用地10.3億円削減。地下駐輪場の減額6.3億円。ペDESTリアンデッキ5.6億円削減など合計約35億円になります。芦屋市の負担は99億円です。税金がゴタゴタしている間に間違いなく、地価の上昇があるだろうし、現在の商業育ちの資産は容易に崩壊できます。再開発事業は「長期運営」で行わないと費用は増えるばかりになる。それが都市計画界の常識です。芦屋市総合公園の事業費は18.5億円、市の負担は9.6億円だった！阪神連絡大環状の複線化上で複合運動公園の建設に追加切り市の負担増を合計約9.6億円を20年かけて償還し、令和5年に返済済み。年間の5億円、令和5年は0.7億円の返済です。そんな中、昨年度は約10億円の赤字決算の嵐下唯一の不交付団体が芦屋市です。

総合公園の整備は、10億円は数年で済みます。これが芦屋市の財政力なのです！

JR 芦屋駅南南開発事業は、芦屋市にとって長年の懸案でした。平成29年、当時の山中前市長のご尽力もあり都市計画決定が行われ、ようやく事業が開始されました。市議会でも合意形成がなされ、その後、現在の芦屋市長に引き継がれたものです。昨年度は実際の工事も開始され、27億円の市費が投じられました。ちなみに、今回芦屋市の提案を否決した議員のうち8名は積極推進グループのメンバーでもありました。

この事業には多くの関係者の方々がおられます。最も重要なのは地権者の方々ですが、予算が決定されたため十分な話し合いの場もありません。また、予定していた国の補助金も申請できず、ご協力いただいた兵庫県や道の関係者からも不快感を持たれることになってしまいます。また、国会改革に伴うJRP日本との協定の解約の問題も起こることが予想されます。

現在の芦屋市は、多くの先人の知恵と努力の賜物により、阪神間で大きな躍進を遂げることができ、全国的にも芦屋という地名は広く知られています。阪神連絡大環状から市長各位の懸命な努力により見事に復興を遂げつつあり、高級住宅都市の評価は益々高まっています。

未来の芦屋を創るのは、現在の芦屋市長であり、未来に対して大きな責任を負っていることを自覚しなければなりません。JR 芦屋駅南南開発事業は、本道に中止してよいのでしょうか？規模を縮小して、新駅舎が都市に移り、近隣の西宮市、宝塚市、明石市など財政力の差は芦屋市との比ではありません。

私の提議ですが、点から線、線から面へと、一段と特色のある文化と賑わいのある街づくりをしつかりと目指すべきではないでしょうか？その選択は、芦屋市民一人一人にゆだねられています。

今やるべきことは事業中止ではありません！芦屋市に足りない魅力を作ることです。

文芸オンラインは障がい者を理解をしているのか？

文芸オンラインの記事の発端は、私が公明党の徳田議員の議会の発言について昨年11月25日に記事発信したことです。徳田議員は、私が議員に立候補した際に、「議員には誠実性と勇気性が要求される」との言葉を吐いて、「立ててやっている」というところも指摘しておりました。と発言して、私が議員として不適格だと批判したと再掲しました。しかし、私は、夢、希望がないと社会生活は退廃しません。自力で立つと歩けるのでおれは車椅子で政治活動はしません。私は現任者で最大級障害者認定、両大腿骨骨折により、膝の強い痛みを抱えて平成17年兵庫県議会から2期1議の当選を挙げました。2期の任期は10m以下を歩ける程度で自力歩行可能で片立ち10分可能が標準です。

私は全く多くことが出来ないなど一皮も剥いたことではありません。結果として5mほど歩くことが出来ても、ずっと歩けないので車椅子を用いると議員として適性を欠いていることになってしまうのでしょうか？議員の自覚能力で困難を乗り越え、声援の障がい者への理解と政策を盛り込んでもらいたくて、松本議員にこの点についての申し入れをしましたがハラスメント、差別発言として議員の必要は無いと一蹴されてしまいました。

文芸オンラインのいう「芦屋市議会が問題になっている」という記事に反します。



また、私のために障害バリアフリー化して再建が必要かかるとの関連した記事も載っています。障がい者への理解をこのまま放置してしまえば、芦屋市の障害者政策にネガティブな影響を及ぼしてしまいかねません。

徳田議員に3回公開質問状を出しましたが、意図を心配したからとのびつくりするような返答でした。やむなく告訴するに至ったのです。裁判にあたっては、上記の発言の真実性を芦屋選挙区に説明した結果、昨年11月25日に正式に更正されました。

（写真は私の身体障害者手帳と陸奥宮崎宮邸）この徳田議員の発言は、令和3年5月31日の全体協議会という公の会議での発言です。政府が標榜するのは大事です。熱くなることもあるでしょう。しかしそれはあくまでもより良い芦屋の将来を築いていくための助けにはなりません。この点について、私は一点の曇りもありません。隠せず申し上げます。今後、私のような障害を持つ人が議員になろうとしたとき、今の私と同じ思いをして欲しくありません。また、今回の記事を読んで同じような目で見られるという障がい者の声を多く聞かせてください。障がい者の権利を正しく理解していただけるように私も日々努力します。ユニバーサルデザインを目指す総合計画や「芦屋市法に準ずるまち条例（条例）」の趣旨を大事にしたいのです。



母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策

私の母は基礎疾患が原因で宝塚市で肺の介護を受けながら生活しておりました。4月26日感染していると分かり、あっという間に重症化しました。危険な状態でした。結局そこでの療養は「病床で搬送出来ません」といふ言いがけず、5月2日に亡くなりました。高齢者の場合、急に症状が深刻な人の方が病院に入りやすいと言っていました。この事実はこの経験をした者でないと分からない。では、重症ならば「見殺し」か...？その責任が何処にもつかない。私はその頃ワクチン接種の件SNSを食め100件を超える質問や国の方針確認情報を集め、市民のみさんの対応を促していた時でした。母の世代は若者時代を戦争に奪われ、戦後は日本国の復興のために、また、阪神連絡大環状の自民の再建にあたり死んだ自宅の。そんな母の懸念がこれでいいの？あまにも無念で仕方がない。いつの間にか日本は高齢者への介護を忘れてはいないのか？そんな理不尽な.....

母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策

- 1, 重症者が病院に搬送されずに亡くなることは絶対にあってはならない。
- 2, 地方自治体任せにせず、国は国民の生命を守るという絶対使命に目を覚ましてはならない。
- 3, 亡くなられた方には人間としての尊厳を尊重し、決して軽蔑するような態度にならないで欲しい
- 4, 日本製のワクチン製造に予備と研究者、総力を強化すべきだ。
- 5, ワクチンに対して、安全性の証明、理解を求めることに国が責任をもつべきだ。
- 6, 国の自治体へのワクチン供給は封鎖スケジュールの情報の提供し確保に努めること。
- 7, 兵庫県保健福祉事務所と地元自治体で情報共有を完全オープンにするべき
- 8, 医師会の先生方も医師として、生命を守ることが出来る唯一の人材として、医師会に加入していいドクターも命、勤務医師、全医師で対応して欲しい。
- 9, 医療従事者の他 エッセンシャルワーカーにも同等の国費の投入をするべきである。
- 10, 医療費を見直し、他市、他府県にも発症者の受け入れの広域連携体制づくりは急務である。
- 11, 私権制限の法規制がない「緊急事態宣言下」の国民の行動に罰則をつけても意味はない。
- 12, 飲食店だけでなく、農産物までを公平にするべきだ。また、飲食店が元凶のようには思えないエビデンスに乏しい情報のみを取り上げざる。
- 13, 短事、市長へ国は頼りすぎるが、そのくせコロナ方向転換する。
- 14, フェイクニュースの取締の強化を！
- 15, 新型コロナウイルスの後遺症について、国の責任において補償と治療を行うこと。

会派「あしや しみんのこえ」幹事長 たかおか知子 副幹事長 長谷部弘 会計責任者 中村亮介

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	186
支出年月日	4年 3月 21日
項目 (該当項目に〇をつけてください)	調査研究費 研修費 広報費 <u>広聴費</u> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> <p style="margin: 0;">電話料金等払込受領証</p> <p style="margin: 0;">西日本ご利用分</p> <p style="margin: 0;">ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、左側の数をお出しください。上記以外でお支払いの場合は切り取らないでください。(金融機関・CVS用)→お客様</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;"> <p style="margin: 0;">ご請求先氏名</p> <p style="margin: 0;">長谷 基弘 様</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;"> <p style="margin: 0;">お客様番号</p> <p style="margin: 0;">[REDACTED]</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;"> <p style="margin: 0;">2022年 3月ご請求分</p> <p style="margin: 0;">金額(円)</p> <p style="margin: 0; text-align: right;">¥5,102-</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;"> <p style="margin: 0;">受取人</p> <p style="margin: 0;">NTTファイナンス株式 [REDACTED]</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;"> <p style="margin: 0;">お問合せ先 (無料)</p> <p style="margin: 0;">[REDACTED]</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;"> <p style="margin: 0; text-align: center;">領 収 日 附 印</p> <p style="margin: 0; text-align: center;">2022.3.21</p> <p style="margin: 0;">[REDACTED]</p> </div> <p style="margin: 0; text-align: center;">収入印紙貼付欄</p> </div>	
充当内容 (按分の計算方法)	白電話代 2,51円
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	187
支出年月日	4年3月21日
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費 研修費 広報費 <input checked="" type="radio"/> 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)	
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: auto;"> <p style="text-align: center;">払込受領証 (金融機関兼用)</p> <p>払込人氏名 長谷 基弘</p> <p style="text-align: right;">様</p> <p>ご請求先番号 [REDACTED]</p> <p>請求年月 2022年02月</p> <p>金額 27,377円</p> <p>受取人 ソフトバンク株式会社(モバイル)</p> <p>受領印</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>収印(印)貼付済 (印)貼付済</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">22.3.21</p> <p>[REDACTED]</p> </div> <p>コンビニ収納手数料は お客さま負担となります</p> <p style="text-align: right;">お客さま控</p> </div>	
充当内容 (按分の計算方法)	スマホ 上限5,000円
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	188				
支出年月日	4年 3月 22日				
項目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
<p>あしやしみんのこえ</p> <p>新聞 雑誌名 「しんぶん赤旗」日曜版</p> <p>部数 金額 * 1 930</p> <p>様</p> <p>日本共産党発行の しんぶん赤旗 領収書</p> <p>930 円</p> <p>2022 年 2 月分</p> <p>上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。</p> <p>日本共産党西宮・芦屋 地区委員会 〒663-8234 西宮市津門住江町5-11 TEL 0798-23-2281</p> <p>*印は税率8%</p> <p>領収日 3/22 投者</p>					
充当内容 (按分の計算方法)	赤旗 2月分				
その他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	189				
支出年月日	4年3月22日				
項目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
<p>あしやしみんのこえ</p> <p>新聞・雑誌名 「しんぶん赤旗」日曜版</p> <p>部数 * 1</p> <p>金額 930</p> <p>日本共産党発行の しんぶん赤旗</p> <p>領収書</p> <p>930 円</p> <p>2022 年 3 月分</p> <p>上記の金額たしかにいただきました。 ありがとうございました。</p> <p>日本共産党西宮・芦屋 地区委員会 〒663-8234 西宮市津門住江町5-11 TEL 0798-23-2281</p> <p>*印は税率8%</p> <p>領収日 3/22 扱者</p>					
充当内容 (按分の計算方法)	赤旗 3月分				
その他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	190
支出年月日	X年 3月 22日
項目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
	会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)	
 <div style="display: inline-block; background-color: #555; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; margin-left: 10px;">週刊・新社会 (新社会党中央本部機関紙局)</div> <h3 style="margin: 10px 0;">領 収 証</h3> <p style="font-size: 1.2em; margin: 5px 0;">あしやしんのこえ 様</p> <p style="font-size: 1.5em; margin: 5px 0;">¥ 11,000-</p> <hr style="border-top: 1px dotted black;"/> <p>週刊・新社会 3 月分 ¥</p> <p>・郵送料 月分 ¥</p> <p>その他 月分 ¥</p> <p>備考 中央版700円 兵庫版400</p> <p>2022年3月22日 担当者 山口みづえ</p>	
充当内容 (按分の計算方法)	新社会 3月分
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	191				
支出年月日	4年 3月 25日				
項 目 <small>(該当項目に〇をつけてください)</small>	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					

領 収 証

2022年03月分
芦屋市

No. [REDACTED]

長谷 基弘 様

銘 柄 部 金 額 お知らせ 領収日 4年 3月 25日

産経新聞セット※ 1 4,400

合 計 **¥4,400**
※は軽減税率対象品目

8%対象 ¥4,400(消費税 ¥325)

産経新聞 芦屋専売所
〒659-0025
芦屋市浜町2-8
TEL: 0797-22-2578 FAX: 0797-22-2579

充当内容 (按分の計算方法)	
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	192				
支出年月日	4年3月24日				
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					

ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてごらんください。

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥708,560
振込手数料 ¥110

お受取人は
[] 銀行
[] 支店
[] # []
タ イフ ツツハ ツインサツ (カ 様

お振込人は
アツヤ ツミノコエ アツヤツキ カイキ イツ
ケカムラリヨウスケ 様

お取扱日 4. 3. 28 電信振込

取扱店 [] 種別 [] 年月日 [] 時刻 []
[] 4. 3. 28 [] []
[] [] [] [] [] []
三井住友銀行

税務署承認済
印紙税申告済

充当内容 (按分の計算方法)	
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップで留めて提出してください。

納品書

2022年3月25日

あしや しみんのこえ
芦屋市議会議員 中村亮介

御中

d. 大和出版印刷株式会社

〒658-0031

神戸市東灘区向洋町東2丁目7-2

TEL 078-857-2355 FAX 078-857-2377

品名	数量	単価	金額	摘要
あしや しみんのこえ (2022年 春号 Vol.9) 印刷費	30,000		189,600	
*印刷費：237,000円（税別）のうち、政務活動費と して80%を充当 189,600円（税別）をご請求、 残額：47,400円（税別）とデザイン制作費：30,000円 （税別）は、中村亮介後援会様へご請求いたします				
		税抜金額計	消費税等計	御請求額
		189,600	18,960	208,560

毎度ありがとうございます。
上記の通り納品申し上げます。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	193				
支出年月日	4年 3月 28日				
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費	研修費	<u>広報費</u>	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費

領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)

領 収 証

No. _____

芦屋市議会議員 **長谷基弘** 様

2022年 3月 28日

★

¥ 3 | 4 | 5 | 6 | 0 | -

但 市政レポート配布 ⊕ 6円 × 5760枚
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額()

芦屋市

GR1215

充当内容 (按分の計算方法)	市政レポート配布 80枚様分	27,648円
その他		

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

会派「あしや しみんのこえ」
戸屋市議会議員

市政レポート

Vol.26
戸屋の未来編



JR 戸屋駅南再開発が中止になると「国際文化住宅都市あしや」のブランド力に疑問が？ 魅力がなくなる危険がある！

阪神間で都市間競争を行ってきていました。しかし、今回のようなことで劣勢に立たされている小都市なのです。今のままで戸屋は生き残っていくのか？それが問題です。原因は市議会にあります。

再開発が中止になると住む都市としての魅力やブランド力が確実に目減りすると専門家は指摘しております。現時点での計画を頓挫させると、今後は企業の戸屋市への投資意欲を大幅に減退させると考えられます。今後は更に戸屋の東西における価値と評価を下げる可能性も否定できない状態なのです。反対派の対策は市が不適格とした「街路整頓事業」というものでした。無責任なのが議会です。計画図や計画図帳、事業費用計画書なども出さないのです。

再開発が中止になると住む都市としての魅力やブランド力が確実に目減りすると専門家は指摘しております。現時点での計画を頓挫させると、今後は企業の戸屋市への投資意欲を大幅に減退させると考えられます。今後は更に戸屋の東西における価値と評価を下げる可能性も否定できない状態なのです。反対派の対策は市が不適格とした「街路整頓事業」というものでした。無責任なのが議会です。計画図や計画図帳、事業費用計画書なども出さないのです。

私は既に旧高専町住宅の有効活用と公園のイベントのプランを提案しております。元々、戸屋市や西宮市のような大きな商業開発が難しい。しかし、戸屋市にはキラリと光る文化と歴史の誇る素晴らしいお店がたくさんあります。

私は既に旧高専町住宅の有効活用と公園のイベントのプランを提案しております。元々、戸屋市や西宮市のような大きな商業開発が難しい。しかし、戸屋市にはキラリと光る文化と歴史の誇る素晴らしいお店がたくさんあります。



JR 戸屋駅南再開発などの資産を有効活用すべきです。

今こそ、そんな資産を再利用し、オール戸屋で考え実行する時なのです。

反対する議員は「街路整頓事業」を主張していますが、奥地開発は計画であることは市の担当者が何度も説明してました。それを裏切るための事業費削減や基本計画図などの基本的計画案を放棄し、削減した戸屋市の計画と対比する必要があるのです。でももしないものを要求したのでは、対策にもなりません。反対のための反対でしかありません。減額案の戸屋市負担は以前の120億円から99億円になりました。再開発ビルは単価を削減し、建築費材を再検討して約1.2億円削減。電線共同溝工事、市道354号線地の無電柱化の取りやめを行い3.7億円削減。用地、買取費用を見直し7.8億円削減。公共施設用地10.3億円削減。地下鉄延伸の減額6.3億円。ペDESTリアンデッキ5.6億円削減などで合計約35億円になります。戸屋市の負担は99億円です。風金がゴタゴタしている間に期間もなく、無償の上昇がおこるだろうし、現在の建設費の削減は容易に想像できます。再開発事業は「無断進捗」で行わないと費用は増えるばかりになる。それが都市計画課の常識です。戸屋市議会公団の地庫開発は18.5億円。市の負担は9.6億円です。阪神連続大震災の復興助成で総合運動公園の建設に組み切り市の負担利率を自約約9.6億円を20年かけて償還し、令和5年に完済します。年約5億円。令和5年は0.7億円の返済です。そんな中、昨年度は約10億円の赤字決算の現下唯一の不交付団体は戸屋市です。

反対する議員は「街路整頓事業」を主張していますが、奥地開発は計画であることは市の担当者が何度も説明してました。それを裏切るための事業費削減や基本計画図などの基本的計画案を放棄し、削減した戸屋市の計画と対比する必要があるのです。でももしないものを要求したのでは、対策にもなりません。反対のための反対でしかありません。減額案の戸屋市負担は以前の120億円から99億円になりました。再開発ビルは単価を削減し、建築費材を再検討して約1.2億円削減。電線共同溝工事、市道354号線地の無電柱化の取りやめを行い3.7億円削減。用地、買取費用を見直し7.8億円削減。公共施設用地10.3億円削減。地下鉄延伸の減額6.3億円。ペDESTリアンデッキ5.6億円削減などで合計約35億円になります。戸屋市の負担は99億円です。風金がゴタゴタしている間に期間もなく、無償の上昇がおこるだろうし、現在の建設費の削減は容易に想像できます。再開発事業は「無断進捗」で行わないと費用は増えるばかりになる。それが都市計画課の常識です。戸屋市議会公団の地庫開発は18.5億円。市の負担は9.6億円です。阪神連続大震災の復興助成で総合運動公園の建設に組み切り市の負担利率を自約約9.6億円を20年かけて償還し、令和5年に完済します。年約5億円。令和5年は0.7億円の返済です。そんな中、昨年度は約10億円の赤字決算の現下唯一の不交付団体は戸屋市です。

今こそ、そんな資産を再利用し、オール戸屋で考え実行する時なのです。

今公園の負債9.6億円は返済済みです。これが戸屋市の財政力なのです！

JR 戸屋駅南再開発事業は、戸屋市にとって長年の懸案でした。平成29年、当時の山中前市長のご尽力もあり都市計画決定が行われ、ようやく事業が開始されました。市議会でも合意形成がなされ、その後、現在の戸屋市長に引き継がれたものです。昨年度は事業の工事も開始され、27億円の市費が捻出されました。ちなみに、今回戸屋市の提案を審議した議員のうち8名は親戚建設グループのメンバーでもありました。

この事業には多くの関係者の方々がおられます。最も重要なのは地権者の方々ですが、予算が否決されたため十分な話し合いの場とされていません。また、予定していた国の補助金も申請できず、ご協力いただいた民間業者や国の関係者からも不快感を持たれることになりました。また駅舎改築を行うJR西日本との協定の問題も起こることが予想されます。

現在の戸屋市は、多くの先人の知恵と努力の結晶により、阪神間で大きな力を放つことができ、全国的にも高い評価がひろく知られています。阪神連続大震災から市民各位の懸命な努力により再建に貢献を遂げつつあり、高級住宅都市の評価は益々高まっています。

未来の戸屋を創るのは、現在の戸屋市であり、未来に対して大きな責任を負っていることを自覚しなければなりません。JR 戸屋駅南再開発事業は、本意に中止してよいのでしょうか？ 経費を縮小して、新駅舎が都市に彩り兵庫唯一の地方交付税交付団体である戸屋市が、夕陽市のような赤字を抱え、財政再建団体になるのでしょうか、近隣の西宮市・東甲市・明石市など財政の厳しきは戸屋市の比ではありません。

私の理想ですが、点から線、線から面へと、一線一特色のある文化と賑わいのある街づくりをしっかりと目指すべきではないでしょうか？ その選択は、戸屋市民一人一人にゆだねられています。

今やるべきことは事業中止ではありません！戸屋市に足りない魅力を作ることです。

文春オンラインは障がい者を理解しているのか？

文春オンラインの記事の著者は、私が公明党の福田議員の議員会での発言について昨年11月25日に非難を述べたことです。福田議員は、私が議員会に立候補した際に「議員には誠実性と責任性が求められる」と前置きしたうえで、「立って歩いているというところも現況です」と発言して、私が脚車として不器用と表現したと再録でした。しかし、私は、事実、車椅子がないと社会生活は送れません。自力ですって歩けるのであれば車椅子で政治活動はしません。私は突発性両大脳脊髄液減少症・両大脳脊髄液減少により、数々の賞状をいただき、平成17年兵庫県議会選で2議1議の得票を受けました。2議の選挙は10m以下を歩機無しで自立歩行可能で片脚立ち10分可能が基準です。

私は全く歩くことが出来ないなど一度も表明したことはありません。議員をして5mほど歩くことが出来ても、ずっと歩けないので車椅子をしないと結果として責任を欠いていることになるのでしょうか？議員の立脚能力で問題発言をいさめ、戸屋の障がい者への理解と政策を推し進めてもらいたくて、松本議員にこの点についての申し入れをしましたがハラスメント、差別発言として再送の必要は無いと一蹴されてしまいました。

文春オンラインのいう「戸屋市議会が再編になっている」というのは完全に反しています。



また、私のために過去バリアフリー化して高価な経費がかかるとの誤った認識が原因です。障がい者への無理解をそのまま放置してしまえば、戸屋市の障害者政策にネガティブな事例を残してしまいかねません。福田議員に3回公開質問状を出しましたが、視察を心配したからとひっくり返すような態度でした。やむなく告訴するに至ったのです。告訴にあたっては、上記の発言の真実を戸屋市議会に説明した結果、昨年11月25日に正式に受理されました。

（写真は私の身体者経済手帳と障害者受給書）この福田議員の発言は、令和3年5月31日の会派協議会という公の会議での発言です。公開で発言するのは大事です。熱くなることもあるでしょう。しかしそれはあくまでもより良い戸屋の未来を見据えてのちのちでなければなりません。この点について、私は一点の曇りもありませんので、断ぜず断っています。今後、私のような障害者を持つ人が議員になろうとしたとき、今の私と同じ思いを致して欲しくありません。また、今回の記事を公開して同じような態度で用られるという障がい者への差別を断つべきです。障がい者の真実を正しく理解していただけるように私も一歩努力します。ユニバーサルデザインを目指す総合計画や「戸屋市共によりすまふ条例（愛称）」の意味を大事にしたいのです。



母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策

私の母は癌治療が原因で主幹市で姉の介護を受けながら生活しておりました。4月26日感染していることがわかった。あっという間に重症化しました。危険な状態でした。結局そこでの病状は「肺炎で救急搬送出来ません」としがり、5月2日に亡くなりました。高齢者の場合、特に症状が比較的に軽い人の方が病状に入りやすいと言っていました。この事実はこの病状をした者でないと分からない。

では、重症ならば「見守り」...その真意が何層にも隠れていました。私はその頃ワクチン接種の件 SNS を含め100件を超える阿鼻叫喚の方向で情報発信を求め、市民のみさんの対応を待っていた時でした。母の世代は若者時代を競争に奪われ、最後は日本の復興のために、また、阪神連続大震災の自らの再建に必死だった世代だ。そんな母の最期がこれだけなのか？

あまりにも無念で仕方がない。いつか日本は高齢者への救済を忘れてはならないのか？ そんな理不尽な...

母の死を経験して私の考える今後のパンデミック対策

- 1, 重症者が病院に搬送されずに亡くなることは絶対にあってはならない。
- 2, 地方自治体任せせず、国は国民の生命を守るという絶対使命に目を向けなければならない。
- 3, 亡くなられた方には人間としての尊厳を尊重し、決して隠すような態度にならないで欲しい
- 4, 日本製のワクチン製造に予備と研究者、組織を強化すべきだ。
- 5, ワクチンに対して、安全性の説明、理解を促すことに国が責任をもつべきだ。
- 6, 国の自治体へのワクチン供給は詳細なスケジュールの情報の提供し確実に届けなければならない。
- 7, 兵庫県健康保険事務所と地元自治体で情報共有を完全オープンにするべき
- 8, 医師会の先生方も医師として、生命を守ることが出来る唯一の人材として、医師会に加入して欲しいドクターも命懸け、監修医師、全医師で対応して欲しい。
- 9, 医療従事者の働 iceshナルワークカーにも同様の議員の投入をするべきである。
- 10, 医療費を見直し、他府県にも感染症の受け入れの広域連携体制づくりは急務である。
- 11, 私権制限の法規制がない「緊急事態宣言」下の国民の行動に制約をつけても意味はない。
- 12, 飲食店だけでなく、業種すべてを公平にするべきだ。また、飲食店が元凶のようなエビデンスに乏しい情報のみを取り上げざる
- 13, 知事、市長へは頼りすぎるが、そのくせコロナ方向転換する。
- 14, フェイクニュースの取締り強化を！
- 15, 新型コロナウイルスの後遺症について、国の責任において補償と治療を行うこと。

会派「あしや しみんのこえ」幹事長 たかおか知子 副幹事長 長谷弘弘 会計責任者 中村亮介

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	194				
支出年月日	4年 3月 28日				
項 目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
充当内容 (按分の計算方法)	ホムパソコンメンテナンス費 99,000円 80% 79,200円				
その他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	195				
支出年月日	4年 3月 31日				
項目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)					
<p>—— 領 収 証 ——</p> <p>あいや ひまの こえ 様 4年 3月 31日</p> <p>¥ 9,000-</p> <p>但 3月分 人件費 207</p> <p>上記正に領収いたしました</p> <p>   <input data-bbox="1045 1310 1141 1400" type="checkbox"/> </p> <p>ヒサゴ印601</p>					
充当内容 (按分の計算方法)					
その他					

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずクリップで留めて提出してください。

【あしや しみんのこえ】
 出勤簿(令和4年3月1日～令和4年3月31日)

被雇用者

日	曜日	長谷 基弘	たかおか 知子	中村 亮介	備考
1	火				
2	水				
3	木				
4	金				
5	土				
6	日				
7	月				
8	火				
9	水				
10	木				
11	金	○	○	○	長谷・中村・たかおか:3H
12	土				
13	日				
14	月				
15	火				
16	水				
17	木				
18	金				
19	土				
20	日	○	○	○	長谷・たかおか・中村:3H
21	月				
22	火				
23	水				
24	木				
25	金				
26	土				
27	日				
28	月				
29	火				
30	水				
31	木	○	○	○	長谷・中村・たかおか:3H

※人件費の決定について、業務量は中間審査や年度末の時期に偏ってしまうため、年間を通してかかるであろう時間数を平準化し、時間給1000円を掛けて算出したもので、毎月9000円としております。